

学校情報

①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
東京未来大学福祉保育専門学校	平成26年10月1日	中村 光一	〒120-0005 東京都足立区綾瀬2-30-6 (電話) 03-5629-3780
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	鳥居 敏	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
本校は学校教育法に基づき、保育・社会福祉分野において活躍する人材を育成する為、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	http://www.sanko.ac.jp/about/history/		

②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
保育科	2年	108人	216人
こども総合学科	3年	30人	90人
介護福祉科	2年	60人	120人
キャリアデザイン総合科	1年	30人	30人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。卒業に必要な単位数は31単位に当該学科の修業年限相当数を乗じた単位数以上とする。

<p>保育科</p>	<p>保育・福祉・教育の専門的な知識と実践力を持ち、素直さ・協調性・思いやりを兼ね備え、変化に強く、子どもや周りから信頼される人材</p> <p>下記ディプロマポリシー①～③を到達の目標とする</p> <p>ディプロマポリシー①基本的知識と技術を習得し、自ら考え実践できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的知識をベースに、臨機応変に対応できる力 ・ 安全を守る力（知識） ・ 子どもの段階的成長を理解し対応できる力 ・ 知識を現場で活用する力 <p>ディプロマポリシー②多様な価値観を理解し対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 困難な出来事を乗り越えられる力 ・ 異なる個性、家庭環境、文化を理解できる力 ・ 保護者や上司、同僚と話し合い職場で対応ができる力 <p>ディプロマポリシー③素直で明るく思いやりがあり、周囲と協力して対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 素直さを備え、新しいことに挑戦する姿勢が備わっている ・ 他人に思いやりをもって、周囲と協力することができる ・ 周囲への礼儀を備え、気持ちの良い挨拶と受け答えができる
<p>こども総合学科</p>	<p>保育・福祉・教育の専門的な知識と実践力を持ち、選択したコースで更なる専門性を身に付け、素直さ・協調性・思いやりを兼ね備え、変化に強く、子どもや周りから信頼される人材</p> <p>下記ディプロマポリシー①～③を到達の目標とする</p> <p>ディプロマポリシー①基本的知識と技術を習得し、自ら考え実践できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的知識をベースに、臨機応変に対応できる力 ・ 安全を守る力（知識） ・ 子どもの段階的成長を理解し対応できる力 ・ 知識を現場で活用する力 <p>ディプロマポリシー②多様な価値観を理解し対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 困難な出来事を乗り越えられる力 ・ 異なる個性、家庭環境、文化を理解できる力 ・ 保護者や上司、同僚と話し合い・職場で対応ができる力 <p>ディプロマポリシー③素直で明るく、思いやりがあり、周囲と協力して対応できる人材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 素直さを備え、新しいことに挑戦する姿勢が備わっている ・ 他人に思いやりをもって、周囲と協力することができる ・ 周囲への礼儀を備え、気持ちの良い挨拶と受け答えができる

介護福祉科	<ul style="list-style-type: none"> ・生活歴や価値観が異なる相手の立場に立って共感でき、円滑なコミュニケーション力を持ち合わせた思いやりのある介護福祉士 ・'生活'の連続性を捉え、科学的な分析を以て、尊厳のある暮らしと自立を支えることができる介護福祉士 ・多職種協働によるチームアプローチの必要性を理解し、リーダーシップをとることができる介護福祉士 ・人権擁護の視点、職業倫理を身に付けた介護福祉士
キャリアデザイン総合科	<p>学園の理念に基づき、1年間の学修を通じて、自己の特性を認識し、規則正しい生活習慣と共に、皆から信頼、感謝される態度・人間性の基礎を身につけ、進学先や就職先にてやり抜くことができる力を持った人材を育成する。卒業までのまなびの到達目標は以下の通り設定される。</p> <p>(1) 自己の特性を理解する 自己理解を深め、自己認知力を高めることで、自己管理能力を身につけるとともに、生涯にわたってまなび続けようという姿勢をもつことができる。</p> <p>(2) 社会(組織)の中で自分の強みを活かす力 人間形成力や社会人基礎力を身につけ、自分らしく生きながら、幅広い視野で価値観の異なる様々な人と協働し、社会貢献を果たそうとする姿勢を持つことができる。</p> <p>(3) 皆から信頼される人間性 社会人として必要な挨拶、マナーを身につけ、素直な心・感謝の気持ち・高い意欲を持ち続け、決めたことを最後までやり抜くことができる。</p>

<取得可能な資格について>

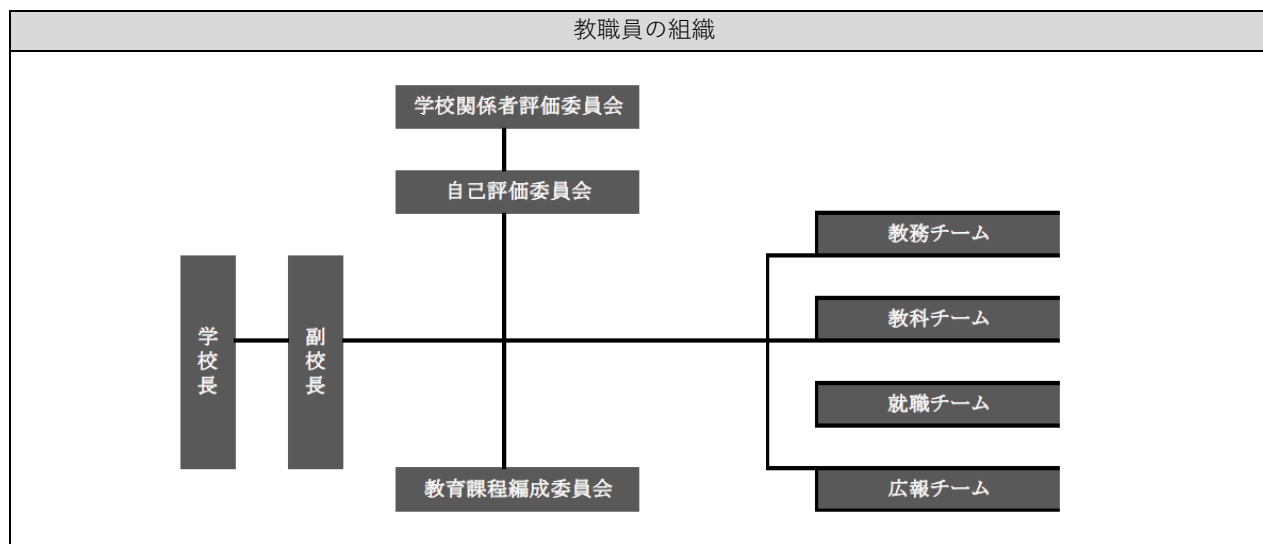
取得可能な資格	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-fukushi/jobdata/skill/
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-fukushi/jobdata/support/
------	---

③教職員

専任教員	16人
兼任教員	33人
事務職員	5人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
久保 吉丸	介護福祉分野 社会福祉分野	介護福祉士/社会福祉士/介護教員 介護老人保健施設 介護職（3年） 介護老人保健施設 支援相談員（3年）
幸田 映里	介護福祉分野	高等学校教諭一種免許（公民）/介護福祉士 有料老人ホーム 介護職（15年）
塩田 美樹	介護福祉分野	看護師/内視鏡技師 大学病院等 看護師（21年）
佐々木 璃子	保育分野	幼稚園教諭二種免許/保育士 保育園 保育士（6年）
重松 美恵	保育分野	幼稚園教諭一種免許/保育士 保育園 保育士（11年）
河本 昂	保育分野	幼稚園教諭二種免許/保育士 保育園 保育士（6年） 幼稚園 幼稚園教諭（2年）
新井 令子	保育分野	保育士/中学校教諭一種免許(音楽)/高等学校教諭一種免許(音楽)

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-fukushi/course
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p><保育科・こども総合学科 保育実習> 保育体験や近隣の保育園を招いての園連携授業などを通じて、保育に触れるところから段階的に実習へと進めていく。保育士としての仕事や施設での業務について理解を深め、学校で学んだ知識や技術のアウトプットを行い、技能習得を目指すことを目的とする。学生は実習前に実習先とのオリエンテーションを実施し、事前に実習について打合せを行う。実習中は担当教員が巡回指導し、適宜、課題発見や指導、メンタル面のケア等を行う。終了後には実習先の評価に基づき振り返りを実施し、フィードバックを行う。</p> <p><介護福祉科 介護実習> 2年間で計5回450時間の実習を行う。介護福祉士として、施設や在宅での介護について理解を深め、最先端の現場に出かけて学校で学んだことや身につけた技術を実践し、自分自身の力量を試し、振り返り、また新たな学習課題を掴むことを通して学びを深めていくことを目的とする。学生は実習に行くまでに事前学習を行い、学習目標、課題を明確化し、達成を目指す。教員は実習中、巡回指導で実習記録の書き方や実践方法について直接的に指導を行う。実習後には学校にて振り返りと評価を行い、次の実習や現場に出るときに糧になるよう、フィードバックを行う。</p> <p><キャリアデザイン総合科> 1年間に数回の実習を行う。初めに現場総合実習で仲間と企画した実習計画の実施を行う中で問題発見力や課題対応力等を身につける。その上でボランティア実習で保育園や介護施設等に赴きボランティアを行うことで喜びややりがいを実感し、自己肯定感や自己効力感を高め、その後就職を希望する学生は、インターンシップで希望する業界や就職先での就労体験を通して将来像を明確にし、卒業後の就職へと繋げていく。教員は実習前及び実習後に面談を行い課題発見やメンタル面等のケアを行う。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	<p>5月：新入生交流会（全学科1年生） 9月：三幸フェスティバル（全生徒） 2月：キャリア発表会（キャリアデザイン総合科） 保育発表会（保育科） 介護発表会（介護福祉科）</p> <p>いずれの行事についても「実社会の疑似体験の場」と捉え、人材育成の機会としている。</p>
------	--

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応	
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、適宜個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。希望者に対してはスクールカウンセリングが受けられるようカウンセラーを配置している。	

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	https://forms.sanko.ac.jp/48jb6e/tokyofukushi/generalform.php?gfc=7ecp94&_gl=1*xti9u*_gcl_aw*R0NMLjE3NDcwMzQzMtluRUFJYUIRb2JDaE1JN2NIOTk3R2RqUU1WWGRNV0JSMmYzUTFwRUFBUFTQUFFZ0szU2ZEX0J3RQ..*_gcl_au*ODA0MTU0MTQyLiE3NDE4Mjg4OTY.*_ga*MjA5MzA0OTkxNi4xNzQxNTY3MzZ5*_ga_N44M6PJ7CM*czE3NDcwMzQ4MDIkbzE0JGcxJHQxNzQ3MDM0OTQ1JGozNyRsMCRoMA..
就学支援	https://www.sanko.ac.jp/tokyo-fukushi/guidelines/tuition/

⑧学校の財務

事業報告書	https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf
-------	---